

# しよかん

vol. 53

社会福祉法人 雨竜園

〒078-2600 北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加94番地の193 TEL0125-77-2231  
HP <http://shokannosato.jp>



雨竜町暑寒の里 平成30年11月14日 於 長崎平和公園

## 広報あすなる

会長 藤野 道夫

今年も残すところ少しとなり、会員の皆様には何かと多忙の事と思います。日頃より、保護者会にはご理解と協力をいただき感謝申し上げます。今年には例年になく暴風・台風による甚大な被害等、特に九月六日未明の「北海道胆振東部地震」による大規模停電・断水等々、一夜にして、これまでの当たり前前の生活があたりまえでなくなった数日間、改めて電気や水の有り難さを痛感したところです。さて、暑寒の里も今年で三十年を迎え六月には記念式典が執り行われ、併せて記念旅行も実施され利用者も大いに楽しまれた一年であった事と思っております。また例年行っています保護者会の研修会では、島山司法書士先生の講演「子どもが将来困らないために、親がいま準備しておくこと」をテーマとし、特に「後見人制度」について全体懇談会を実施し、その後二度にわたり、個人面談を実施したところです。何はともあれ、職員の皆様には利用者が安心安全に生活させて戴きました事に、保護者ともども改めて感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

### 親の思い

親亡き後の子どもたちの安心した暮らしについて、どうすればよいのか分からなく、ひたすら心配です。  
親も高齢者になり、兄弟にも迷惑をかけたくない。元気がなくなると願っていますが、知的障がい児を置いていく親の気持ちは辛いものがある。親の亡き後の看取りについて、親の一番の心配です。  
私も夫婦七十九歳と七十七歳です。本日に毎日心が配ります。特に入院九十日以上利用できない問題など心配。  
病気になったとき本人が治療に協力出来るとはおもえない。無理な治療や延命はしないでほしい。慣れた場所で穏やかに最期まで過ごしてほしい。  
正直、行政は障がい者(児)に対する配慮がない。政策一つにしても一般の人と同様に考え、後に障がい者(児)のことは考えていなかった!

### 道家連アンケート自由記述一部掲載

### 国、行政へ望むこと

親亡き後の心配はあっても、我が子には長生きして天寿を全うしてほしいと願っています。「終の住処」は保護者、施設のみならず行政もきちんと考えて行くべき問題だと思っております。  
親亡き後、後見人制度も含めて安心出来る見通しを早期に行政で対応を確立していただきたい。

### プルトップお願いします

ご協力をいただきながら、五年目にはいりました。車椅子まで今ひとつお力をお願いいたします。ひとつまみでも握りでも暑寒の里に来園時、事務に置いていただければと思います。



### 事業所

- 障がい者支援施設 雨竜町暑寒の里
- 生活介護事業所 まい夢
- 就労継続支援事業所 実の里
- 共同生活援助事業所 ジョイン
- 相談支援事業所 さかえ

### 30周年記念旅行 道内1泊2日・長崎県3泊4日

過日、道内・道外(2班)での記念旅行が実施され、お土産話を沢山抱えながら元気で無事終えることが出来ました。洞爺湖が一望できる高級ホテルと慣れない手つきで苦労した食事等々、中々体験できない経験をされたことと思います。大村湾沿いに位置した広大な敷地内のハウステンボス、中央に建つ高さ105mのタワー、特に夜のイルミネーションには「きれい、きれい」の連呼とともに圧巻され、散策を満喫した連泊でした。また、3日目の長崎では、二度とあってはならない原爆投下の爆心地、平和公園の祈念像や稲佐山から長崎港が眺望できる夜景等々…… やっぱり夜景は函館山だ。と、かつてに思いながら帰路に着いたところです。ともあれ天候に恵まれたこと、元気で事故もなく過ごせたこと、集団行動ができた事等々、職員の皆様大変であったと思いますがご苦労さまでした。



### 新年のご挨拶

社会福祉法人 雨竜園

理事長 猪股 旬雄

新年あけましておめでとう申し上げます。平成三十一年の年賀にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。  
関係各位には、旧年中ひとかたならぬご尽力ご協力を賜りましたことに、あらためて感謝申し上げます。昨年は、創立三十周年の節目の年でありました。念願であった暑寒の里の大規模増改築工事も完成し、利用者の皆様が快適な住環境を提供するに至りました。また、記念式典の挙行や記念行事としての旅行で利用者皆様が大いに楽しんで頂いたこと等、一つの区切りとしての一年でありました。  
人間は元来なまけ者であろう。よって都度節目をあえて設けて、過去を反省し、より良い未来を創造して進んでいくこと、こんな心意気で役員一同三十年の歴史を振り返ったというところでもありました。  
新しい年を迎え、また気持ちも新たに障がい福祉の充実、発展に努めてまいれる所存でございます。新しい施設となった暑寒の里も、現在では全ての施設が満床でございます。また、約二年前から社会福祉法人北海道光生会様のご協力を得て、サービス内容の充実とスタッフのスキルアップに取り組んできた成果も、利用者様とその保護者様には十分に感じて頂けていると自負しております。  
本年一年、役員員のより一層の努力を誓い、そしてまた、関係各位の皆様のご協力を切にお願いし、年頭のごあいさつとして頂きます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



3日目

ホテル～長崎平和公園～長崎中華街～グラバー園(大浦天主堂)～  
軍艦島デジタルミュージアム～長崎出島資料館～長崎名物しっぽく料理  
～稲佐山の夜景～ホテル



中華ごまつ!



4日目

ホテル～太宰府天満宮～福岡空港～新千歳空港～暑寒の里到着!



なにを祈りしてる?



7月21日 ファイターズ観戦



7月29日 空知福祉協会ソフトボール大会



9月1日 パークゴルフ大会

行事の思い出

10月6日 暑寒祭



# 30周年記念旅行

ながさき きねんりょこう (長崎記念旅行とハウステンボスの旅3泊4日)

30周年記念旅行第2弾は保護者の皆様も参加し、約100名が2班に分かれ九州の長崎に行ってきました!

1日目

暑寒の里出発～新千歳空港～武雄神社(樹齢3,000年大楠)～ホテル



これから飛びよ! ヒースだけど... ドキドキ!!!

2日目

ホテル～ハウステンボス～ホテル



世界で一番良い笑顔!!



暑寒の里メモリーズ